

1

## 雲を紡ぐ

伊吹有喜 文藝春秋

伊吹有喜さんからの  
メッセージ

このたびは「イチオシ本」に選出していただき、  
とても光荣です。『雲を紡ぐ』は高校二年生の美緒が  
「自分とは何か」を探していく物語です。  
本の扉を開けて、美緒の心の旅をご一緒に  
いただけたらとても嬉しいです。



埼玉県の  
高校図書館司書が  
選んだ



イチオシ本 2020

2

## なぜ僕らは働くのか

君が幸せになるために考えてほしい大切なこと

池上彰 監修 学研プラス

池上彰さんからの  
メッセージ

選んでいただき、ありがとうございます。  
社会に出て働くとは、どんな意味があるのか、  
あなたも考えたことがあるのではないのでしょうか。  
働き方にはいろいろありますが、  
この本をきっかけに将来のことを考えてみませんか。  
何かヒントがあると思いますよ。



埼玉県の  
高校図書館司書が  
選んだ



イチオシ本 2020

3

## 水を縫う

寺地はるな 集英社

寺地はるなさんからの  
メッセージ

やりたいことがあってもなくても、生きていくのは大変で、  
でも同時に楽しいこともあります。  
ときに勢いよく、ときに静かに、流れる水のように  
淀まずに生きる人びとの物語です。



埼玉県の  
高校図書館司書が  
選んだ



イチオシ本 2020

4

## 逆ソクラテス

伊坂幸太郎 集英社

伊坂幸太郎さんからの  
メッセージ

イチオシ本に選んでもらえて、とても嬉しいです！！  
この本の登場人物の多くは小学生なのですが、  
だからといって小学生向けではなく、どちらかとい  
えば大人に、というよりもさまざまな人たちに  
向けて書いたような小説です。  
読んで楽しんでもらえますように。



埼玉県の  
高校図書館司書が  
選んだ



イチオシ本 2020

5

## おとめ六法

上谷さくら、岸本学 著 Caho イラスト  
KADOKAWA

上谷さくらさんからの  
メッセージ

法律は、難しくとっつきにくい？  
でも、法律は、知っている人しか守ってくれません。  
学校生活や恋愛、SNSに関することも、  
多くの法律が関係しています。  
自分や大切な人を守るために、  
ぜひ読んでみてください！



埼玉県の  
高校図書館司書が  
選んだ



イチオシ本 2020

6

## 晴れ、時々くらげを呼ぶ

鯨井あめ 講談社

鯨井あめさんからの  
メッセージ

世界は私たちの手が届かないところで常に牙を剥いている。  
私たちは弱いから、たくさんの理不尽に揉まれ、  
大切なものを見失い、意味もなく泣きたくなる。  
そんな日々のなかで、この本が  
「ちょっとだけ優しくなろう」と  
思えるきっかけになれば嬉しいです。



埼玉県の  
高校図書館司書が  
選んだ



イチオシ本 2020

7

## わたしの美しい庭

凧良ゆう ポプラ社

凧良ゆうさんからの  
メッセージ

高校生にすすめたい本に選んでいただきありがとうございます。  
これはひとりひとりが心に持つ庭の物語です。  
あなたが大事に造っている美しい庭を土足で踏み荒らされる  
ことがないように、またその逆もないように。  
奪うのではなく守るための強さを持てるように。  
この本がその手がかりになれば嬉しいです。



埼玉県の  
高校図書館司書が  
選んだ



イチオシ本 2020

8

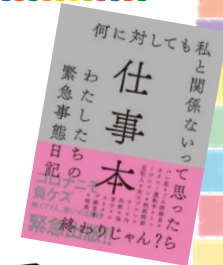
## 仕事本

わたしたちの緊急事態日記

左右社編集部 編 左右社

左右社編集部からの  
メッセージ

たくさんのご推薦ありがとうございます。  
コロナ禍の記録としてはもちろん、この世には  
数えきれないほどの仕事があり、それはすべて  
誰かの生活につながっているという不思議を  
味わっていただけたら嬉しいです。



埼玉県の  
高校図書館司書が  
選んだ



イチオシ本 2020